

千葉大学 学術研究・イノベーション推進機構  
研究支援専門人材（イノベーション創出・社会貢献担当URA）募集要項

公 募 内 容	募集職名	特任研究員（常勤）・リサーチアドミニストレーター（URA）
	募集人員	1～2名
	募集対象者	<p>大学の研究成果やサイエンスを理解できる素養と、一定程度以上の業務経験を有する方。</p> <p>具体的には、次の条件を全て満たす方。</p> <p>(1) 人文・社会科学系、理工系、医学・生命科学系のいずれか又は複数の分野に関する専門知識を有すること。具体的には、修士以上の学位又はURAの職務経験等がおおむね3年以上など一定程度以上の専門知識を有していること。</p> <p>(2) 業務に必要なパソコンスキル（Word、Excel、Power Point）、文書作成等の事務処理能力を有すること。</p> <p>(3) 研究支援の業務経験（下記「担当業務」に記載の業務経験）を有すること。</p> <p>(4) 研究支援における強い意欲、行動力、プレゼンテーション力を有すること。</p> <p>(5) 多様な職種の方と、円滑なコミュニケーションがとれること。</p> <p>(6) 地域創生プラットフォーム（RRPF）へのスペシャリスト・プロフェッショナル登録や、総務省・地域人材ネット（地域力創造アドバイザー）への登録等、地域連携に関する相応の実務経験、もしくは、国等が行っているイノベーション創出専門人材養成プログラム等の受講経験などがあり（例：JST・目利き人材育成プログラム、NEDO・Startup Supporters Academy 等）、研究支援の実務においてもおおむね3年以上の経験を有する方を優遇します。</p>
	所属	学術研究・イノベーション推進機構（IMO）
	専門分野	学問領域は特定しない
	担当業務	<p>イノベーション創出・社会貢献活動業務</p> <p>人文社会科学系/自然科学系研究者の大学総合知活用による地域連携活動、もしくは、アントレプレナーシップ教育又はスタートアップ支援業務等に従事していただくことを想定しています。</p> <p>なお、IMOの一員として、研究成果活用・産学連携支援業務など、その他の研究支援に係る業務にも従事していただく可能性があります。</p> <p>※自らが競争的資金等の研究代表者及び分担者になることはできません。</p>
	採用時期	2022年9月1日以降のできるだけ早い時期（応相談）
待 遇 ・ 所 属 等	給与等	年俸制（学歴・職歴を考慮し、本学の特定雇用職員給与規程に基づき決定）
	勤務時間※	8時30分～17時15分（1日当たり7時間45分勤務）（専門業務型裁量労働制）
	休日※	週休日（土曜、日曜）、祝日及び12月29日から翌年1月3日
	休暇等※	年次有給休暇、特別休暇（産前産後休暇、忌引休暇等）、病気休暇、育児休業等
	福利厚生	文部科学省共済組合・厚生年金・雇用保険・労災保険に加入
	任期	採用日～2023年3月31日まで（勤務状況等に応じて更新の可能性あり。）
	所属等	学術研究・イノベーション推進機構

その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特任研究員での採用を原則としますが、経験・能力等に応じて上位の職名で採用する場合があります。</li> <li>・毎年度、業務の進捗状況等の確認・評価を実施します。</li> <li>・能力等に応じて昇格の可能性がります。</li> </ul>
-----	--

※詳細は千葉大学特定雇用職員就業規則参照

提出書類	<p>①履歴書（本学様式（以下のURLからダウンロードできます）  <a href="https://www.chiba-u.ac.jp/general/recruit/recruit_staff/staff/resume/index.html">https://www.chiba-u.ac.jp/general/recruit/recruit_staff/staff/resume/index.html</a></p> <p>②業務実績の要約</p> <p>③学術研究・イノベーション推進機構の研究支援専門人材（URA）として活動を行うにあたっての抱負等（400文字以内）</p> <p>※提出書類は全てについて電子媒体（MS Wordファイル及びPDFファイルの2つのファイル形式）により提出すること。          ※②～③については様式任意とする。</p>
------	---

提出締切日	令和 4年 7月29日（金） 必着
書類提出先・ 問合せ先	<p>千葉大学 研究推進部研究推進課総務・管理係          (Mail : <a href="mailto:bec2156@office.chiba-u.jp">bec2156@office.chiba-u.jp</a>)          (Tel : 043-290-2156)</p> <p>※郵送での書類提出を希望される場合は「IMO応募書類在中」と朱書きの上、簡易書留・レターパック等配送履歴の残る方法により下記までお送りください。          〒263-8522 千葉県千葉市稲毛区弥生町1-33          国立大学法人千葉大学 研究推進部研究推進課総務・管理係宛</p>
留意事項	<p>①応募書類は、本選考以外には使用しません。          選考後は責任をもって破棄します。</p> <p>②選考過程で面接を実施する場合があります（面接に伴う交通費等の費用の支給はありません）。</p> <p>③教育研究業績が同等であれば、女性、外国人を積極的に採用します。</p>

**【学術研究・イノベーション推進機構について】**

近年、加速的に変化していく経済・社会環境の中、我が国が今後も持続的な成長・発展を遂げていくためには、科学技術の進展により持続的にイノベーションを創出し、我が国の産業の国際競争力を強化していくことが必要不可欠です。また、大学が優れた研究シーズを創出しつづけるためには、産業界と連携したさらなる研究力強化も一つの解決策として期待されています。

本学ではこのような社会的責務を果たすため、イノベーション創出と研究支援・産学連携機能の強化を目的に、学術研究・イノベーション推進機構（Academic Research & Innovation Management Organization: IMO）を設置しました。URAの配置や企業等とのコーディネート活動の強化等により、産学連携研究の推進に向けた様々な取り組みを実施する体制を整備しております。